

横浜トリエンナーレ2008

ぐるり3会場ウォーク



「横浜トリエンナーレ2008」会場
 予定の3か所を、水沢ディレクター
 の案内で巡るツアー。現代美術と
 横浜の歴史が会う現場をいち早
 く感じよう!

3年に1度の現代美術の国際展「横浜トリエンナーレ」
 が、いよいよ来年、2008年9月から開催されます。
 メイン会場となるのは新港ふ頭仮施設、横浜赤レ
 ンガ倉庫1号館、日本郵船海岸倉庫 (BankART
 Studio NYK) の3か所。横浜の港の歴史の中心舞
 台だった新港ふ頭に、世界の最新の現代美術が集
 まる「横浜トリエンナーレ2008」は、美術ファ
 ンには絶対見逃せない、国際展です。
 このツアーは、「横浜トリエンナーレ2008」
 を市民の力で盛り上げようと集まった
 市民有志のグループ「横浜トリエン
 ナーレサポーター」が企画・運営
 しています。

2007年 **12月8日** (土)

12:30 受付 13:00 スタート 16:30 終了(予定)

●集合: **みなとみらい線馬車道駅構内
 中2階 金波銀波の前**

●コース: **みなとみらい線馬車道駅—新港ふ頭仮施設
 設予定地—赤レンガ倉庫—BankART Studio NYK**

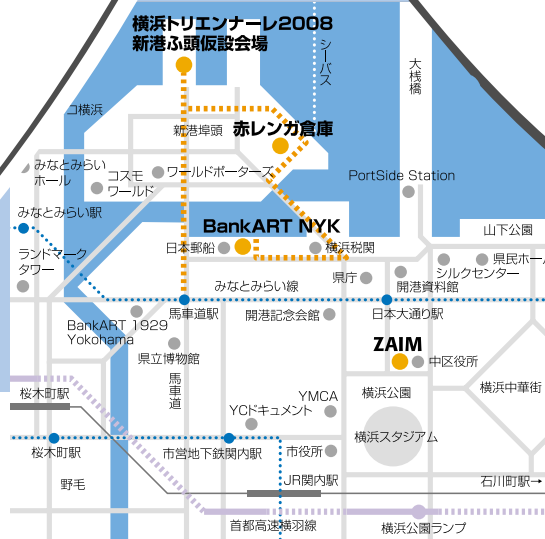
●内容: **各現場で見学と水沢ディレクターによるレク
 チャーがあります。終了後お楽しみイベントあり。**

●参加費: **無料**(参加者に記念品をさしあげます)

●定員: **100名**

●参加申込み: **12月5日までに、お名前、
 連絡先を明記して下記までお申し
 込みください。**

●主催: **横浜トリエンナー
 レサポーター**



新港ふ頭のシンボル、
 ハンマーヘッドクレーン君
 ©USHINOSUKE

●「横浜トリエンナーレ2008」とは

名称: 横浜トリエンナーレ2008

Yokohama Triennale 2008

総合ディレクター: 水沢 勉 (神奈川県立近代美術館企画課長)

全体テーマ: 「TIME CREVASSE (タイムクレヴァス)」

会期: 2008年9月13日(土)~11月30日(日) (79日間)

会場: 横浜市都心臨海部 3会場

・新港ふ頭仮施設(仮称)

・日本郵船海岸倉庫 (BankART Studio NYK)

・横浜赤レンガ倉庫1号館

主催: 国際交流基金、横浜市、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会、ほか
 公式サイト: <http://www.yokohamatriennale.jp/>

概要: 「ときの裂け目」を意味する全体テーマ「タイムクレヴァス」のもと、世界各地より60~70人程度の作家を選定し、最先端の現代美術(映像、インスタレーション、写真、絵画、彫刻等)を一堂に提示する。開催場所の空間や個性を生かした作品を中心に展観するほか、日本の新しいアートの潮流の紹介にも努め、海外への発信を試みる。会期中はシンポジウムやワークショップ、ギャラリートークなどの交流イベントを実施し「芸術の祭典」としての盛り上げをはかる。



水沢 勉さん

●「横浜トリエンナーレサポーター」とは

横浜トリエンナーレ2008 を市民の力で盛り上げるために、会期前にさまざまな活動を自主的に行う方々のグループです。調査・研究、広報PR、応援イベントなどなど、アイデアを出し合って、どんな活動ができるかをミーティングで話し合い、活動を行っていきます。現代美術がお好きな方、ボランティアや街づくり、イベント運営に興味のある方、ぜひご参加ください。

参加申込は下記までお問合せください。

申込・お問い合わせ先:

〒231-0003 中区北仲通4-40 商工中金横浜ビル5階
 (財団法人横浜芸術文化振興財団内)

横浜トリエンナーレ2008 横浜トリエンナーレサポーター担当

TEL: 045-221-0212 FAX: 045-221-0216

Eメール: yokotori.shimin@yaf.or.jp